

社員教育

当社は、社員研修センターを活用した集合研修のほか、業務知識の習得や資質向上のサポートを目的とした自己啓発支援制度を実施しています。またJR北海道グループは、お客様と地域の皆様から信頼される企業グループとなるため、グループ一丸となってコンプライアンスの徹底に向けた取り組みを実施しています。

社員研修センターを活用した集合研修

●階層別研修

研修を通じて、会社組織における各階層の役割を認識するとともに、職務内容に応じて必要となる問題解決力やマネジメント能力等を習得し、社員としてのキャリア形成を促します。

●職能別研修

社員研修センターの実習設備等を活用した研修を通じて、鉄道の各業務に必要な専門技能・技術を習得します。



社員研修センター



乗務員シミュレータを使用した実習



マルス端末を使用した切符発券等の実習



車両部品の回路組立実習



実習線設備を使用したレール計測実習



踏切・信号機等のメンテナンス等の実習

自己啓発支援制度

社員の自己啓発を積極的に支援するため、通信教育や国家資格等取得お祝金等の制度を導入しています。

- 通信教育(社内通信教育「GUM」／社外通信教育「PUP」)
- 大学通信教育による学士修得支援
- 国家試験資格等取得お祝金



社内通信教育「GUM」

コンプライアンスの徹底

- 「ルールを守り、ありのまま報告する文化」を定着させる取り組み
- コンプライアンスアンケートの結果を踏まえた取り組み
- グループ全体のコンプライアンス意識醸成を進めるため、グループ会社も含めた不祥事対策やハラスメント防止を目的として教育や研修、社内報での啓発の実施
- 「JR北海道グループコンプライアンス相談窓口」の継続的な周知
- 対外委員をメンバーに含む「コンプライアンス委員会」を開催し、コンプライアンス違反事象の原因究明、再発防止策及びその進捗状況等を第三者の視点で検証、議論し、その結果を施策や対策に反映

